

会 議 録

会議の名称	平成29年度 第1回 行田市水道事業運営審議会
開催日時	平成29年12月15日(金) 開会；午後1時30分 ・ 閉会；午後3時20分
開催場所	行田市水道庁舎 2階 第2会議室
出席委員氏名	吉田豊彦会長 岡野充甫副会長 新井教弘委員 大久保忠委員 吉田哲委員 久保田満委員 栗原芳江委員 島田洋子委員 相原雅洋委員 田熊誠委員 計10名
欠席委員氏名	
事務局	藤原都市整備部長 長谷見水道課長 岡戸副参事 根岸主幹 金子主幹 渡辺主査 河村主査 吉岡主事 栗原技師
会議内容	(1) 会長・副会長の選出について (2) 水道施設の概要(説明) (3) 行田市南河原地区簡易水道事業の統合について(報告) (4) 行田市水道事業ビジョン及び経営戦略の策定について(意見聴取)
会議資料	(資料名・概要等) ①水道事業の概要 ②資料1 行田市水道事業ビジョン及び経営戦略の策定について ③参考資料1 水道事業ビジョンの作成について ④参考資料2 「経営戦略」の策定推進について ⑤経営比較分析表
その他必要事項	傍聴者なし

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局	<p>1 開 会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料確認</li> <li>・ 委員出席状況報告</li> </ul> <p>2 あいさつ</p> <p>藤原都市整備部長あいさつ</p> <p>3 委嘱状交付</p> <p>4 自己紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員・事務局自己紹介</li> </ul> <p>5 会長・副会長選出</p> <p>会長に吉田豊彦委員、副会長に岡野充甫委員を選出</p>
事務局	<p>それでは、議事の進行を審議会条例第6条第2項の規定により、吉田会長にお願いする。</p>
吉田議長	<p>6 議事</p> <p>(1) 水道施設の概要</p> <p>水道施設の概要について、事務局に説明を求める</p>
事務局	<p>・・・資料を用いて事務局が説明・・・</p>
吉田議長	<p>ご意見、ご質問等はあるか。</p> <p>特に無いようなので、次に進行する</p>
吉田議長	<p>(2) 行田市南河原地区簡易水道事業の統合について</p> <p>行田市南河原地区簡易水道事業の統合について、事務局に報告を求める</p>
事務局	<p>・・・資料を用いて事務局が報告・・・</p>
吉田議長	<p>ご意見、ご質問等はあるか。</p> <p>特に無いようなので、次に進行する。</p>
事務局	<p>(3) 行田市水道事業ビジョン及び経営戦略の策定について</p> <p>それでは、行田市水道事業ビジョン及び経営戦略の策定について、事務局に説明を求める。</p> <p>・・・資料を用いて事務局が報告・・・</p>

吉田議長	ご意見、ご質問等はあるか？
大久保委員	・「水道事業ビジョン」はどこが作るのか
事務局	・行田市水道事業である。
大久保委員	・参考資料を含め、資料は早めに事前に提供してほしい。経営戦略も3月の審議会で決定するとのスケジュールになっているが、その場で資料を渡されても審議できない。
事務局	・次回以降、ビジョンは冊子形式で、また、経営戦略は水道料金や水道施設はどうなるのかといった内容になるので、資料は早めに提供する。
岡野委員	・このスケジュールで策定できるのか。施設の電力量、施設の稼働率等、目標を設定するのは大変ではないか。
事務局	<p>・ビジョンの進捗状況だが、本日は概要ということでパワーポイントの資料を用意したが、平行して冊子の作成を進めている。1月にパブリックコメントを実施する前に委員の皆様には冊子を見ていただく予定である。12月中には冊子でまとめる予定で調整している。目標設定はこれから詰めていく予定だが、平成27年度に策定した「水道施設整備計画」で、今後の水需要予測や施設の効率化等はずで一部検討しているため、これらを活用していく。</p>
吉田議長	<p>また、経営戦略は厚生労働省が作成したアセットマネジメント簡易支援ツールでシミュレーションを実施している状況である。</p>
事務局	・平成30年4月から計画実施となっているが、この時期でなければならないという理由があるのか。
事務局	<p>・現行水道ビジョンが平成19年度から平成28年度までの10カ年計画であったが、その計画期間が満了となったこと及び、平成29年4月1日に南河原地区簡易水道事業を統合し、ひとつの事業となったことにより効率的な運営が可能となったことから、平成29年度に本水道事業ビジョンをしっかりと作り上げ、平成30年4月1日から新たな水道事業ビジョンに基づき進めていきたいと考えている。</p>

吉田 哲委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の予定を見るとスケジュールがタイトであるが、今後の日程及び今後どのような資料が出るのか示していただきたい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次回日程については、次第7その他の中で日程調整をさせていただきたい。</li> </ul>
吉田 哲委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先ほど管路の耐震化の話が出たが、水道の耐震管の種類はどのようなものがあるのか。また、漏水等のトラブルはあるのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料1の5ページに管路の種類が記載されているが、以前は石綿管を布設していたが、耐震性が低い管として平成10年度から平成28年度で150kmの布設替えを行ったところである。これは前水道ビジョン及び本市第5次総合振興計画に位置づけ、耐震化に務めてきたところである。現在の全管路に対する耐震化率は約25%である。現在主に使用している管種はダクタイル鋳鉄管と耐衝撃性硬質塩化ビニール管（H I V P）である。ダクタイル鋳鉄管は耐震管として主に県道や避難所・病院などの重要施設への配水管として使用している。また、それ以外ではH I V Pは耐震性を有する管として、厚生労働省の中では耐震管のカテゴリーに入っていないものの、布設している。</li> </ul> <p>また漏水等のトラブルであるが、平成28年度の漏水は約200件、本管の漏水は1件であった。本年度は現在本管の漏水は1件である。道路上の漏水が多いのは、各家庭の給水管からの漏水である。水道使用者との大きなトラブルはない。</p>
吉田 議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・550km 布設されている管のうち25%が耐震管に布設替えしたとのことだが、約100km強が耐震管になっているということか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H I V Pはカウントされていないが、それを耐震管に含めると実際には耐震化率が高くなる。施工に当たっては離脱防止金具や特殊な継ぎ手を使用し、耐震化を高めている。</li> </ul>
吉田 哲委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管の種類によって土被りを浅くしたり深くしたりできるというものか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土被りとは、地表面から管の頂部までの距離のことで、最近の傾</li> </ul>

久保田委員	<p>向としては浅埋設である。市道については舗装の構造上最低土被りを70cmとしている。国・県道は1.2mとなっている。</p>
事務局	<p>・ビジョンは市民が読むものであるため、専門用語はなるべく使わないように願います。</p>
吉田哲委員	<p>・承知した。</p>
事務局	<p>・資料の字が小さくて読みにくい。なんとかならないか。</p> <p>・次回から大きく分かりやすいように提供するように努めていく。ホームページに掲載する際も大きく見やすいよう心がけていきたい。</p>
田熊委員	<p>・災害時の給水の対応はどのようになっているのか。</p>
事務局	<p>・市の地域防災計画の中で、災害発生時から3日間は1人1日当たり3リットル、4日から7日目までは1日当たり20リットル、1週間で合計89リットルの水を供給できるよう定めている。タンクに常に水が入っており、それを直接供給できる仕組みになっている。また、1トンの給水車1台と、500リットルの給水タンク2台を準備している。さらに非常用の給水袋5,000枚を備蓄しており、災害発生時には水を配る体制を整えている。</p>
久保田委員	<p>また、県浄水場も近いので、有事の際には連携しながら対応していきたい。</p>
久保田委員	<p>・埼玉県も700万県民のために水の備蓄をしている。行田浄水場において2万m<sup>3</sup>のタンクを新設しており、3月末に完成予定である。県浄水場には給水車が1台しかないため、配水については、各自治体、自治会の方の応援をお願いしたい。</p>
吉田議長	<p>ご意見、ご質問は以上とする。</p>
事務局	<p>以上で議事の全てが終了となったので、議長の職を下りる。</p>
事務局	<p>7 その他</p> <p>次回の審議会であるが、パブリックコメント前に委員の皆様の意見を伺いたいと考えている。日程としては1月18日木曜日午後を予定している。その際には向町浄水場等の施設見学も予定している</p>

吉田会長	<p>ので、ご出席願いたい。改めて通知を差し上げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・午後1時頃に集合し新しい委員もいるので、施設を見学していただきそれから会議に入りたいというのが事務局の考えである。</li> </ul>
吉田哲委員	<p>1月18日は委員のみなさん大丈夫ですね。</p>
吉田会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月の予定も組んでほしい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月は議会もあり審議会の日程はまだ決められない。</li> </ul>
久保田委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早めに調整させていただく。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行田浄水場長の久保田委員から県営浄水場の概要の説明をお願いしたい。</li> </ul>
久保田委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・・・・パンフレットを用いて埼玉県行田浄水場の説明を行う・・・</li> </ul>
事務局	<p>8 閉会</p>
	<p>岡野副会長</p>